

第6回（昭和50年）



もりき けいし  
森木 啓之 氏

生年月日 明治33年9月15日生

住 所 田辺市上屋敷町

明治33年（1900年）9月、西牟婁郡田辺町（現田辺市今福町）に生まれる。

大正4年（1915年）に湊村書記として地方行政に携わって以来、昭和30年（1955年）退職に至るまで、湊村、田辺町、田辺市の要職を歴任。

その後、田辺市選挙管理委員会委員、田辺市中央公民館長、同中部公民館長、法務省人権擁護委員、行政管理庁行政相談員、田辺市社会福祉協議会会長の公職を務め、とくに昭和23年（1948年）から田辺放送文化協会、田辺地方電波障害防止会の要職にあって地道に活躍、地域の放送文化の向上、ラジオ、テレビ等放送受信障害防止に尽力。

また、邦楽の分野にあって、尺八都山流の普及指導にあたり、邦楽振興に寄与。都山流大師範、竹琳軒冠称允許。